

1 教育目標

「ものを言う ものに成る 人づくり」

- めざす学校像・・・創造と感動、力あふれる学校
- めざす生徒像・・・全力と正対、力あふれる生徒
- 求められる教職員の姿・・・自らの識見を高め、深い教育愛と優れた指導力にあふれる教職員

2 学校経営方針

日本国憲法や教育基本法に示された精神を遵守し、長崎県・大村市の教育方針並びに教育振興基本計画に基づき、学校・家庭・地域社会の相互の連携協力のもと、教育活動を展開する。

- 1 共創の精神を基盤として教職員が英知を結集し、生徒とのふれ合いと家庭及び地域社会との連携を図りながら、知・徳・体・食の調和がとれた教育活動を推進する。
- 2 伝統を継承し、新たな校風や価値を創造するため、目の前にあるものごとに「正対」し、「全力」で生き抜く人づくりを期して教育活動を推進する。
- 3 よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を共有し、社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な知識や力を育む。

3 重点努力目標

- ☆知：豊かな学び＝主体的に「学び・考え」対話的に「ものを言い」「ものにする」生徒
- ①学力向上の基盤となる「学習規律・支持的風土」を確立し、「わかる授業」を実践し、「基礎基本の定着」と「家庭学習の充実」を図る中で探求力、英語力、情報活用能力、読解力を育成する。
 - ②「故郷のよさを知り、創り、拓くふるさと教育」と「夢・志を育てるキャリア教育」を推進し、将来を生き抜く力の育成を図る。
 - ③意図的に体験的な活動を計画・実践し、社会の一員として貢献する意欲の高揚を図る。
 - ④困難や壁に背を向けず、前を向き工夫して最後まで粘り強くやり抜く意志や信念の定着を図る。
- ☆徳・体：確かな育ち＝「自分事」として「ものごとに正対」し「全力で取り組む」生徒
- ①信頼関係のもと積極的な生徒指導を推進し、生徒会・学級活動等による主体的な活動を仕組み自治能力を育成し、自己有用感の向上（学校や家庭、地域で活躍し、貢献する生徒の育成）を図る。
 - ②保健安全指導や食育により、安全・健康の保持増進、望ましい食習慣の形成を図るとともに、安全・安心な教育環境の確保に向け、学校施設の整備・充実に努める。
 - ③運動・文化部活動指導の質的な工夫により、体力向上や努力する心情的涵養、協調性、一体感を養う。
- ☆気：多様な感性＝様々な人の在り方を理解・尊重し、「協働する」生徒
- ①教育的ニーズを把握した特別支援教育を推進し、自立的に生きる資質や能力、共生の育成を図る。
 - ②道徳の時間を要とする道徳教育を全教育活動で推進し、確かな人間性の育成を図る。
 - ③人権・平和教育、国際教育を推進し、他者理解や生命尊重、人権意識の高揚を図る。

4 アンケート・自己評価（※黄色のセルの項目・質問内容は大村市共通）

		項目	アンケート結果 (肯定的割合 %)				
2	学校運営	積極的生徒指導	本校は、困難や壁に背を向けず「最後まで粘り強くやり抜こう」とする態度を身につけさせている。	90.0	89.3	92.9	・校期の保護者評価の項目に比べて下がっている点については十分に反省するとともに、学校の取組を周知する必要がある。 ・特に「5いじめ対策」「6不登校対策」についての評価が低い項目については、生徒指導部会や特別支援部会等の取組を保護者へ具体的に発信することを検討する。
3		自己有用感の育成	本校は、生徒会や係活動、各行事により、人の役に立ち貢献しているという意欲の向上を図っている。	91.6	94.4	96.4	
4		保護者・地域対応	本校は、「保護者や地域の方が来校・相談しやすい」学校づくりに努めている。	90.0	83.2	92.9	
5		いじめ対策	本校は、「いじめの早期発見や防止」のために、工夫して取り組んでいる。	83.9	77.1	100.0	
6		不登校対策	本校は、不登校及び不登校傾向の生徒・保護者に対して丁寧に対応し、改善策を提案している。	94.6	77.5	100.0	
7		学力の保障	教科指導	本校は、互いを認め合い支え合う雰囲気の中で、「わかる授業」を行い、基礎基本を身につけさせている。	92.3	77.8	
8	家庭学習指導		本校は、自主的な「家庭学習」に取り組ませている。	76.9	67.0	88.9	
9	家庭学習時間		生徒は、平日に2時間以上の「家庭学習」に取り組んでいる。（塾の時間も含む）	43.5	43.1	42.9	
10	特別支援教育		本校は、教育的ニーズを把握した「特別支援教育」を推進している。	91.6	81.1	100.0	
11	ICT活用		本校は、タブレット端末等、ICTを活用した授業を展開している。	96.1	89.7	100.0	
12	学力調査活用		本校は、全国学力・学習状況調査や県、市学力調査の結果を活用した授業改善を行っている。	88.5	74.7	100.0	
13	心の教育の充実	道徳教育	本校は、「道徳教育」をはじめとした学校教育活動全体をととして、確かな人間性の育成を図っている。	93.9	85.9	100.0	・「13 道徳教育」と「14 人権教育」は各者とも高く評価している。 ・「15 図書館教育」については、各教科や昼休みの貸出しや等で活用していることを周知するとともに、さらに活用する機会を増やす。
14		人権教育	本校は、「人権・平和教育、国際教育」をととして、他者理解や生命尊重など、人権意識を高めている。	93.9	84.3	92.9	
15		図書館教育	本校は、図書室やミライオン図書館を活用した教育を行っている。	43.8	50.4	75.0	
16	健康・安全の充実	健康教育	本校は、学校教育活動の全体をととして、「体力向上や努力する心情的涵養、協調性、一体感」を養っている。	92.4	84.8	100.0	・各担当者が授業や部活動において充実した指導を行っており、ほげんだよりや食育だより、給食の動画視聴等が充実しているため肯定的評価が得られた。
17		安全教育	本校は、「健康安全教育や食育」により、安全・健康の保持増進を図っている。	94.6	89.1	96.5	
18	郷土教育の充実	ふるさと教育	本校は、ふるさと（校区・大村市・長崎県）の歴史や文化を学ぶ学習を充実させている。	93.1	95.7	96.5	・R3年度からの「ふるさと教育」や総合的な学習の時間の充実により、各者から高い評価が得られた。
19		地域貢献活動	本校は、教育活動全般をととして、地域のために活動しようとする資質・能力を身につけさせている。	95.5	92.7	96.4	
20	社会の変化への対応	国際理解教育	本校は、各教科において国際理解を推進する教育活動を行っている。	92.4	61.9	71.5	・「20 国際理解」「21 ALTの活用」については具体的にどのような活動を指すのかを教員が再確認し実践する。
21		ALTの活用	本校は、英語科を中心として、ALTを十分に活用した教育活動を行っている。	74.8	73.9	100.0	